

## 2024（令和6）年度N P O法人北海道遺産協議会事業報告

### （1）遺産の価値向上・発信

#### 1) クリプトン・フューチャー・メディア株と連携した情報発信

◇「北海道遺産デジタルスタンプラリーの開催」（7月1日～3月10日）

北海道遺産の普及啓発や周遊を目的として、一般社団法人日本自動車連盟（JAF）のシステムを活用したスタンプラリーを実施した。北海道遺産協議会HPやSNSによる情報発信のほか、Domingoへの記事掲載、各スポット施設や道の駅などの広報物の設置・配布のご協力をいただいた。期間中の総参加者数は4,099名、スタンプの総押下数は11,404となつた。



▲ スタンプ取得画面



▲ Domingoへの記事掲載



▲ 道の駅での広報物設置の様子

#### <北海道遺産デジタルスタンプラリー参加状況>

スタンプ総押下数：11404 総参加者数：4099名（うち、全スポット制覇4名）

スポット別押下数 ※上位10スポット

順位	押下数	スポット名	遺産名
1	309	旧永山武四郎邸	開拓使時代の洋風建築
2	262	サッポロビール博物館	札幌苗穂地区の工場・記念館群
3	236	北海道鉄道技術館	札幌苗穂地区の工場・記念館群
4	234	福山醸造	札幌苗穂地区の工場・記念館群
5	232	千歳鶴酒ミュージアム	札幌苗穂地区の工場・記念館群
6	228	酪農と乳の歴史館	札幌苗穂地区の工場・記念館群
7	205	北黄金貝塚	内浦湾沿岸の縄文文化遺跡群
8	196	北海道大学札幌農学校第2農場	北海道大学札幌農学校第2農場
9	190	稚内港北防波堤ドーム	稚内港北防波堤ドーム
9	190	ニッカウヰスキー余市蒸溜所	ニッカウヰスキー余市蒸溜所

◇「北海道遺産フォト&短歌チャレンジ 2024 の開催」(7月17日～9月30日)

各地の北海道遺産に足を運んでもらうきっかけづくりとして毎年実施している北海道遺産フォトコンテストは、より気軽に参加できるよう応募方法に SNS 応募を追加。また、SNS と親和性の高い短歌作品の募集を新設し、「**北海道遺産フォト&短歌チャレンジ 2024**」として開催した。入選作品は11月に実施した「北海道ヘリテージウィーク 2024」にて展示した。

<北海道遺産フォト&短歌チャレンジ 2024>

募 集 期 間： 2024（令和6）年7月17日（水）～9月30日（月）

対 象： 74 件の北海道遺産

応 募 総 数： フォト部門 335 点 短歌部門 266 点

【短歌部門 入賞作品】

グランプリ：遠藤 雄介 様（下の句かるた）

「私からするプロポーズ上の句を読まずに競う歌留多仕込みの」

準グランプリ：中村 哲 様（ワッカ／小清水原生花園）

「たくさんの恋をしました小清水のキスゲが風にゆれております」

松本 俊彦 様（摩周湖）

「その青に吸い込まれそうになりながら見上げた空もまた違う青」

【フォト部門 入賞作品】

▶ グランプリ  
「秘話の地」  
(積丹半島と神威岬)  
林繁造 様



▲ 準グランプリ 平田 和治 様  
「mikuni no aki」(十勝三股の樹海)



▲準グランプリ 江崎 絹枝 様  
「孤高」(野付半島と打瀬舟)

## ◇「北海道遺産動画の制作」(11月～3月)

国内外に向けた北海道遺産の訴求を目的とし、動画制作を行った。ターゲットは「国内の歴史・文化に関心がある層」および「海外層」を想定し、テロップは言語依存を少なくするため最小限にとどめつつ日本語と英語で制作した。映像で地域資源と人々の活動の魅力も伝わるような構成とした。今年度は冬期の撮影期間となつたため、冬ならではの遺産として、「昭和新山国際雪合戦大会」、「モール温泉」、「流氷とガリンコ号」に係る担い手や関係団体ご協力のもと、3本の動画を制作。完成した動画は北海道遺産のYouTubeチャンネルで公開している。



▲昭和新山国際雪合戦大会  
～本気でオリンピック競技を目指す「まちの夢」～



▲モール温泉  
～泥炭層から湧出する美人の湯～



▲流氷とガリンコ号  
～「邪魔者」から豊かな海のシンボルに～

## 2) 「北海道ヘリテージウィーク 2024 の開催」(11月10日)

札幌駅前通地下歩行空間（北三条広場（西側））を会場に「北海道ヘリテージウィーク 2024」を開催し、北海道遺産 74 件分のパネルや分布図、北海道遺産フォト&短歌チャレンジ 2024 入選作のほか、2023（令和 5）年度助成活動紹介パネル等を展示した。今年度は地域活動 PR ブースを設置。6 つの北海道遺産に係る 9 団体に出展いただき、物販やノベルティ配布などを行った。会場内では北海道遺産フォト&短歌チャレンジ 2024 関連企画として、北海道遺産をテーマにした短歌を来場者に詠んでもらうコーナーを設置したほか、クイズラリーやアンケートを実施した。

ステージイベントでは、出展団体が北海道遺産とまちの魅力を紹介する PR タイムや、北海道遺産フォト&短歌チャレンジ 2024 短歌部門の審査員を務めていただいた歌人・山田航氏と、三浦綾子記念文学館館長・田中綾氏、北海道遺産協議会・甲谷理事を交えたトークセッションを行った。



<『あなたの好きな北海道遺産に投票』@チカホ>

実施日：11/10 回答数：113

順位	得票数	遺産名
1	21	モール温泉
2	17	野付半島と打瀬舟
3	14	積丹半島と神威岬
4	14	登別温泉地獄谷
5	13	五稜郭と箱館戦争の遺構

### 3) 「北海道遺産交流会議の開催」(11月25日)

北海道遺産関係者の交流・情報交換の場づくりを目的として交流会議を開催した。2024（令和6）年度の助成活動について、4団体よりご報告いただいた後、11月に新会長が就任したことに伴い、第二代会長石森氏からの第3ステージに向けたメッセージの紹介と、小玉新会長より就任挨拶を行った。会の後半は参加者から近況報告をいただき、日頃の活動紹介や各遺産に対する想い、抱える課題などを共有した。

＜開催概要＞

#### ◆交流会議

1. 開会挨拶 北海道遺産協議会 会長 小玉 俊宏
2. 助成金活動報告
  - ◇旭橋アーカイブ基盤整備事業  
旭橋を語る会 会長 海老子川 雄介 様
  - ◇2024（令和6）年度北海道遺産登録20周年事業及び2025（令和7）年度ラムサール条約登録20年に向けた事業  
雨竜町産業建設課商工観光担当 主幹 小川 智代 様
  - ◇増毛山道の歴史や遺産の広報・ツアーリ・維持管理活動  
特定非営利活動法人 増毛山道の会 副会長 伊達 敦信 様
  - ◇1、霧多布湿原環境美化活動ゴミ拾い「モニ・クリ」  
2、美しい霧多布湿原を眺めながら「アイルランドフェス」  
NPO法人霧多布湿原ナショナルトラスト 理事長 小川 浩子 様
3. 第3ステージへのメッセージ  
北海道遺産協議会前会長（北海道博物館） 館長 石森 秀三 様
4. 第3代会長就任にあたっての挨拶 北海道遺産協議会 会長 小玉 俊宏
5. 会場からの近況報告
6. 閉会挨拶 北海道遺産協議会 副会長 山重 明



#### 4) 「10月13日は北海道遺産（どーいさん）の日の開催」(10月12日～10月14日)

当協議会を継続してご支援くださっている北海道伊藤園様、イオン北海道様ご協力のもと、10月13日の『北海道遺産（どーいさん）の日』の周知PRを目的としたイベントを実施した。展示会場では助成活動紹介パネルや北海道遺産74件のパネルをはじめ、担い手団体提供のポスター・パネルなどを展示し、来場者を対象にクイズラリーとアンケートを実施した。ステージイベントでは事務局と担い手団体とのトークセッションを行い、日々の活動や遺産とまちの魅力などを紹介した。

会場ではほかに、トートバッグに好きな北海道遺産を描くワークショップを行い、家族連れを中心に多くの方にご参加いただいた。小学生以下を対象とした塗り絵タイムでは、完成した塗り絵の展示スペースを設けることで、展示会場への誘導につなげた。

また、北海道伊藤園様、イオン北海道様には、本イベントと連動したお~いお茶製品の売り場展開をしていただいた。

##### <開催概要>

###### ◆展示等

- ・ 北海道遺産74件パネルおよび分布図の展示
- ・ 「お茶で北海道を美しく。」キャンペーン活動報告パネル、  
ほっかいどう遺産WAON活動報告パネルの展示
- ・ 「お茶で北海道を美しく。」「Green Tea for Good」キャンペーンパネルの展示
- ・ 担い手団体提供ポスター・パネルの展示
- ・ クイズラリー・アンケートの実施



▲パネル展示会場



▲売り場でのPR展開（イオン札幌発寒店）

###### ◆ステージイベント

- ・ 10月12日  
出演：石狩シェアハビシティ計画
- ・ 10月13日  
出演：鹿部町
- ・ 10月14日  
出演：利尻富士町



▲10/14ステージイベント 出演：利尻富士町

◆ワークショップ等

- トートバッグに描いてみよう！北海道遺産 (Bunkazai Design Contest 関連イベント)
- 塗ってみよう！北海道遺産&お~いお茶くん&地域キャラクター



▲ワークショップ



▲ぬりえ展示コーナー

<『あなたの好きな北海道遺産に投票』@イオンモール札幌発寒>

実施期間：10/12～10/14 回答数：306

順位	得票数	遺産名
1	54	五稜郭と箱館戦争の遺構
2	49	モール温泉
3	48	京極のふきだし湧水
4	45	流水とガリンコ号
5	36	むかわ町穂別の古生物化石群

5) 「北海道遺産 PR ブースでの情報発信」(4月1日～9月30日)

イオン北海道様のご協力により、2023（令和5）年9月よりイオンモール札幌発寒2階に北海道遺産 PR ブースを開設した。分布図やパネルの設置、テレビモニターで北海道遺産映像を放映するとともに、北海道遺産各地の担い手から提供のあった各地のパンフレットを配架し、地域情報を発信した。

\* 「北海道遺産」パンフレット配布数：約 900 部 (4/1～9/30)

4月17日にはしかべ間歇泉発見100周年記念事業実行委員会主催によるPRイベントを、当ブースと、隣接する通路にて実施。平日でも多くの来場者があり、先着順のノベルティは当初の予定より早く配布数の上限に達するほどの盛況ぶりであった。



▲PR コーナー



▲4/17 しかべ間歇泉発見100周年 PR イベント

## 6) 「FM アップル「北海道歴史探訪」北海道遺産コーナーの放送」(8月2日～3月28日)

ラジオ局、FMアップルで20年にわたり放送されている「北海道歴史探訪」の番組内で北海道遺産情報の発信を行った。番組内的一部を「北海道遺産コーナー」として、パーソナリティーによる各遺産の紹介や、隔週で地域の担い手が電話やスタジオゲストとして出演し、日々の活動や関連イベントなどをPRしていただいた。

ラジオ放送と同時にYoutubeのライブ配信を行っており、視聴者が出演者へ質問を投げかけたり、放送を聞いた視聴者が、紹介されたイベントに実際に訪れてくれた、という担い手団体の声も聞かれ、幅広い層への情報発信を行うことができた。

### <出演団体>

- 8月2日 北海道遺産協議会事務局（初回放送）
- 8月9日 鹿部町（テーマ：しかべ間歇泉）
- 8月23日 一般社団法人石狩観光協会（テーマ：サケの文化）
- 9月6日 江差町（テーマ：江差追分）
- 9月13日 Nature Lab. コケコケ／雨竜町観光情報発信員（テーマ：雨竜沼湿原）
- 9月20日 萱野茂二風谷アイヌ資料館（テーマ：アイヌ語地名）
- 10月4日 NPO法人北海道鉄道文化保存会（テーマ：小樽の鉄道遺産）
- 10月18日 特定非営利活動法人野付エコ・ネットワーク（テーマ：野付半島と打瀬舟）
- 11月1日 北海道中央バス株式会社（テーマ：北海道遺産バスツアー）
- 12月20日 オホーツク・ガリンコタワー株式会社（テーマ：流氷とガリンコ号）
- 1月10日 一般社団法人音更町十勝川温泉観光協会（テーマ：モール温泉）
- 1月24日 登別市（テーマ：登別温泉地獄谷）
- 2月7日 昭和新山国際雪合戦実行委員会（テーマ：昭和新山国際雪合戦大会）
- 2月21日 全日本下の句歌留多協会（テーマ：下の句かるた）
- 3月7日 北広島市（テーマ：北海道米のルーツ「赤毛米」）
- 3月28日 新ひだか町（テーマ：静内二十間道路の桜並木）



▲ 8/2 放送 北海道遺産コーナー放送開始



▲ 2/21 放送 全日本下の句歌留多協会のお二人がスタジオにてゲスト出演

## 7) 「Bunkazai Design Contest 2024 の開催」(10月1日～12月23日)

文化財の新しい考え方・魅力・価値を伝えるデザイン表現によって、より多くの人々が地域遺産に親しむことや関わりをもつきつかけとなることを目指して、トートバッグに展開する北海道遺産のデザインを募集した。今年度も国内外の応募者38名から、50点の応募があった。その中から、入賞2点、佳作2点、入選4点を選出した。2025(令和7)年度には入賞作品を使ったトートバッグを制作し、会員特典として活用するほか、前年度まで制作したトートバッグと併せて北海道遺産webページでのオンライン販売や、各種イベントや観光施設などの委託販売を行う。

<Bunkazai Design Contest 2024～北海道の歴史文化を暮らしのグッズに～>

募集期間： 2024（令和6）年10月1日（火）～12月23日（月）

テーマ： 「暮らしの中で持ち歩きたい、誰かと話したくなる北海道遺産」

対象： 第3回、第4回選定で決定・公表された21件の北海道遺産

応募総数： 50点（前年度81点）

入賞作品： 倉羽 博之 様 「むかわ町に眠る恐竜たちの夢」

小川 陽 様 「音楽の輪が生む平和と調和の未来」

佳作： 濱端 華奈子 様 「歴史の面立ち」

アンドアノ 様 「山麓のいこい」

入選作品： 斎藤 優花 様 「うらおもて・下の句かるた」

陳柏丞 様 「むかわの冒険」

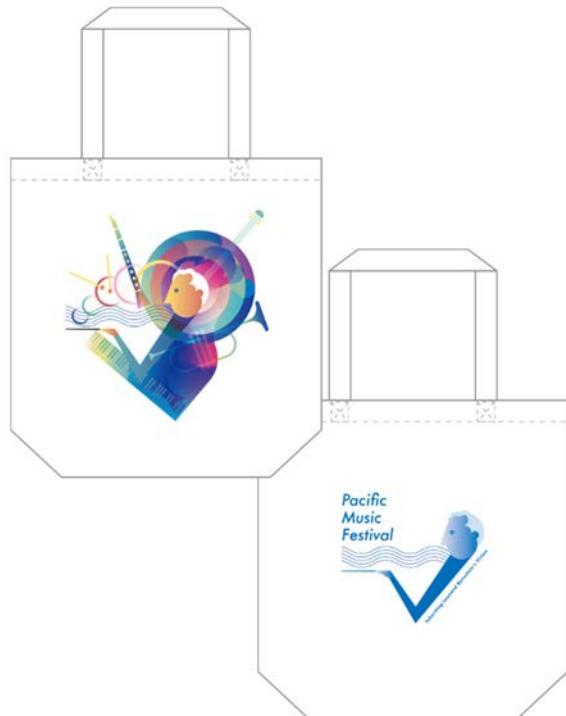
小柴 裕美子 様 「Sapporo Soft Stones」

横井 遥佳 様 「暮らしのまんなかに、旭川家具」

▼ 入賞 倉羽 博之 様  
「むかわ町に眠る恐竜たちの夢」



▼ 入賞 小川 陽 様  
「音楽の輪が生む平和と調和の未来」



#### 8) 「シニックバイウェイ推進協議会（事務局：開発局）との包括連携事業」（随時）

シニックバイウェイ北海道推進協議会や、シニックバイウェイルートと包括連携団体の実務担当者会議に出席したほか、2月23日に三重県松阪市で開催された「第30回武四郎まつり」に、天塩川シニックバイウェイルート・nociw\*（音威子府村）・道北観光連盟と共同で出展した。道北観光連盟による天塩川流域市町村の特産品の販売では、オープン前から行列ができるほどの人気となり完売する商品も多くみられた。パネル展示に足を止める来場者も多く、訪れた人々に北海道遺産、シニックバイウェイの魅力を広く知っていただくことができた（入場者数：5700人（主催者発表））



#### 9) 「北海道遺産ラッピングバス活用事業」（1月26日、3月20日）

北海道中央バス株式会社ご協力のもと、同社に2022（令和4）年度に作成いただいた北海道遺産ラッピングバスを活用して行われるツアーにおいて、参加者へ北海道遺産のPRを行い、歌志内市のツアーでは北海道遺産に関するアンケートを実施した。妹背牛町のツアーはSTV札幌テレビ「どさんこワイド」で紹介されたほか、両ツアーの参加者や地域住民がラッピングバスを撮影するなど、多くの方の目に触れる機会となった。



＜アンケート：行ってみたい、誰かにおススメしたいと思う北海道遺産＞

ツアー実施日：3/20（木）歌志内市長がバスガイドツアー

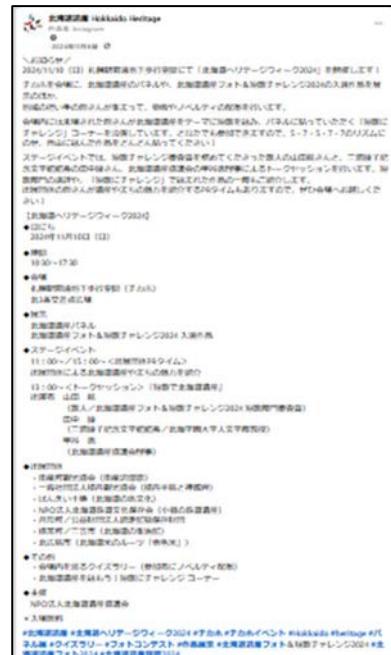
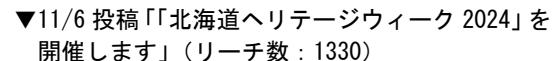
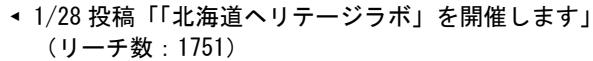
参加数合計：31名

順位	得票数	遺産名
1	5	流氷とガリンコ号
2	4	旧国鉄士幌線コンクリートアーチ橋梁群
3	3	積丹半島と神威岬

#### 10) 「web 等での情報発信と管理運営」(通年)

各地の北海道遺産をはじめとする地域遺産に関する情報を、公式ウェブサイト、Facebook（フォロワー4,337名 前年度比+45）、Instagram（フォロワー679名 前年度比+99）、X（フォロワー4,081名 前年度比▲16）で発信した。

<北海道遺産 Facebook ページリーチ（記事閲覧）数 上位記事>



◀ 10/13 投稿「【10月13日は北海道遺産の日】イベント開催中」(リーチ数: 1666)

## 11) 「会員特典の制作」(随时)

前年度実施した「Bunkazai Design Contest 2023」の入賞作品を用いたトートバッグを制作し、会員特典として活用した。また、協議会の日々の活動を伝えるニュースレター「北海道遺産だより」30号を発行した。

### <「北海道遺産だより」30号>



## 12) 「イベントへの参加・展示 PR」(随时)

### ◇「北海道遺産展」(常設：札幌市・中央バス札幌ターミナル2階)

北海道中央バス株式会社のご協力をいただきターミナル2階の1室において展示ブースを設営。北海道遺産74件のパネルを展示。

### ◇「日本遺産×北海道遺産 PR イベント in 江差」出展

(5/3 : 江差町会所会館)

道地域政策課主催の地域遺産PRイベントにて北海道遺産のパネル展示・パンフレットの配布・活動PRを行った。

### ◇「北海道遺産パネル展」開催

(10/4~10/7 : 札幌市・北海道庁1階特設展示場B)

道庁ロビーにて北海道遺産のパネル展示を実施。「北海道遺産フォトコンテスト2023」の入選作品を中心に展示。ほっかいどう遺産 WAON・伊藤園「お茶で北海道を美しく」キャンペーンのR05年度助成金活動パネル展示も行った。

### ◇「2025さっぽろ雪まつり 道庁PRブース」展示

(2/4~2/11 : 札幌市・大通7丁目会場)

さっぽろ雪まつり大通7丁目会場の大雪像「北海道庁旧本庁舎～赤れんが庁舎～」前の道庁PRブースにて、北海道遺産パネルを展示。

### ◇「北海道遺産「利尻島の漁業遺産群と生活文化」PRイベント」ブース出展

(3/11、3/12 : 札幌市・大通ビッセ)

利尻島の歴史文化に興味関心をもってもらうことを目的としたPRイベント(主催・利尻しまじゅうエコミュージアム)にて、北海道遺産パネルを展示。



▲ 5/3 江差町会所会館  
「日本遺産×北海道遺産 PR イベント in 江差」



▲10/4～10/7 北海道庁 1階特設展示場B  
「北海道遺産パネル展」



▲2/4～2/11 大通 7丁目会場  
「2025 さっぽろ雪まつり 道庁 PR ブース」



▲3/11、3/12 大通ビッセ  
「北海道遺産「利尻島の漁業遺産群と生活文化」  
PR イベント」

### 13) 「その他の PR 活動」(随時)

#### ◇新聞・雑誌・定期刊行物などへの寄稿・取材協力。会議等への出席など

- ・鹿部町しかべ間欠泉発見 100 周年記念事業実行委員会委員
- ・豊平館運営協議会委員
- ・北海道大学卒業論文ポスター発表会（北海道大学総合博物館）審査委員
- ・道庁赤れんが庁舎リニューアルにかかる北海道遺産展示（案）検討（主催・道地域政策課）の協力
- ・『開発こうほう』（北海道開発協会）表紙への写真提供
- ・『2024 年版 HOKKAIDO MAP 179 北海道市町村区域図』（NPO 法人日本自治アカデミー）の作成協力
- ・『さっぽろれきぶんフェス WEB ページでパネル展』（札幌市歴史文化のまちづくり推進協議会）の作成協力

#### ◇リーフレット・情報誌などの設置・配布、パネルの貸出など

- ・中央バス札幌ターミナル 2 階の北海道遺産パネル展会場などでパンフレットを設置・配布いただいた。

- ・「北海道遺産～北海道が次世代に残したい宝物」フォトコンテスト作品展（5/1～9/23 博物館網走監獄）にて北海道遺産パネルと過去の北海道遺産フォトコンテストの入賞作品を展示、パンフレットを設置・配布いただいた。
- ・『北海道遺産とこっぱちよす』（9/14 レトロコミュニティ豆電球）にて北海道遺産パネルを掲示いただいた。
- ・『エルフィンパークに北広島逸品が集う週末』（1/26 エルフィンパーク交流広場）にてパンフレットとノベルティを配布いただいた。
- ・『縄文雪まつり 2025』（2/8、2/9 札幌駅前通り地下歩行空間北3条交差点広場）にて北海道遺産パネルを掲示いただいた。

◇企業・団体などによる北海道遺産の活用・紹介及び北海道遺産ロゴマークの活用

- ・NHK 札幌放送局による番組内（「おはよう北海道」等）での北海道遺産映像の紹介。
  - ・下記PRツール等に北海道遺産のロゴマークが活用された。
- 『北海道開拓の歴史ツアー PRチラシ』（三笠市）  
 『会報誌「市電のふるさと No.34』（市電の会）  
 『根室振興局管内概況「根室の姿 2024」「根室の姿 2025』』（北海道根室振興局）  
 『北海道遺産とこっぱちよす PRチラシ』（Nature Lab）  
 『蝦夷三官寺ガイドブック』（伊達市教育委員会）  
 『ジンギスカン普及啓発POP』（アンズコフーズ）  
 『ばんえい競馬カレンダー2025』（ハクバオウジ株式会社）  
 『カッckerクリアファイル、ご当地カッckerパネル』（縄文 DOHNAN プロジェクト）  
 『2024ヘルシーウォーキングPRパネル』（北海道旅客鉄道株式会社）  
 『赤松煎餅包装紙』（白老町）  
 『天塩川 春・発信 in なかがわ PRチラシ』（中川町観光協会）  
 『東区まち知るべ』（札幌市東区役所）  
 『パシフィック・ミュージック・フェスティバル札幌 2025』（公益財団法人パシフィック・ミュージック・フェスティバル組織委員会）



◇「北海道遺産グッズ」の販売（通年）

## **(2) 支援の仕組みの構築**

### **1) 「ほっかいどう遺産 WAON 助成活動」支援（6月～）※兼「I. 人材育成」**

今年度も、2023（令和5）年度ほっかいどう遺産 WAON 寄附金を活用し、遺産地域への活動助成を行った。22団体に総額880万円の助成を行った。

※助成先の活動については「別添資料3：2024（令和6）年度「ほっかいどう遺産 WAON」助成活動報告参照

### **2) 「お茶で北海道を美しくキャンペーン助成活動」支援（6月～）**

今年度も、株式会社伊藤園「お~いお茶 お茶で北海道を美しく。」キャンペーン寄附金を活用し、特に遺産地域の自然や景観の保全活用に関する活動への助成を行った。3団体に総額80万円の助成を行った。

※助成先の活動については「別添資料4：2024（令和6）年度「お~いお茶 お茶で北海道を美しく。」キャンペーン助成活動報告参照

### **3) 持続可能な支援の仕組み検討（通年）**

#### **◇クラウドファンディングパートナー**

2022（令和4）年度にREADYFORと締結したパートナー制度を利用して、担い手団体1団体がクラウドファンディングの2025（令和7）年実施に向けて準備を進めており、事務局がアドバイザーとして協力した（オンライン会議（READYFOR・担い手団体・北海道遺産協議会事務局）出席：7回）。2025（令和7）年度も引き続き担い手のサポートを行う予定。

※「READYFOR」クラウドファンディングパートナー制度については別添資料参照

#### **◇次期長期ビジョンの検討**

「北海道遺産アーカイブプロジェクト」や「北海道遺産学」「北海道遺産マイスター」「北海道遺産アンバサダー」については、2025（令和7）年度に設立する企画部会にて、将来にわたる総合的なビジョンを作成する中で検討する。

## ◇北海道遺産ブロック会議 2024（道南地域）（12月20日～12月21日）

長期ビジョンの作成に向けた担い手との情報共有・交流の取組として、「北海道遺産ブロック会議 2024」を道南地域の鹿部町にて開催した。担い手団体と会員企業・北海道庁合わせて13団体の方に参加いただき、各団体の取組や課題について共有したほか、意見交換では遺産同士がつながることで生まれる観光や教育のアイディアが多く挙げられた。

### ＜開催概要＞

#### 【1日目】

##### ◆ブロック会議

1. 開会挨拶 鹿部町 町長 盛田 昌彦 様
2. 趣旨説明 北海道遺産協議会 理事 池ノ上 真一
3. 話題提供 鹿部町 鹿部町食と観光課食と観光推進係 係長 潑澤 静 様
4. 各団体の取組紹介
  - ①自己紹介+各取組紹介
  - ②ブロック会議（エリア会議）への期待
  - ③ブロック会議運営に関する意見
5. 意見交換

##### ◆体験

- ・鹿部町職員による解説と体験観光プログラム（蒸し釜体験、棒餠たたき体験）
- ・道の駅しかべ間歇泉公園視察

#### 【2日目】

##### ◆体験

- ・体験観光プログラム（鹿部漁港案内）
- ・自由参加型体験プログラム（お魚づくり教室）



### 4) 会員拡大（随時）

### (3) 人材育成

#### 1) ヘリテージラボ（随時）

地域遺産の保存活用に関する勉強会として、見る・学ぶ北海道遺産「サッポロラーメン物語」を実施した。今回のテーマについて、西山製麺株式会社の工場にて製麺の現場を見学した後、西山社長よりサッポロラーメンの歴史や企業の取り組みについてご講演いただいた。

日時：3月8日（土）10：00～12：00

会場：西山製麺工場



#### 2) 担い手ネットワーク構築（4月～1月）

2022（令和4）年度から実施している『北海道遺産巡回写真展』は、今年度、雨竜沼湿原の北海道遺産選定20周年を記念した企画展との同時開催で実施した。会場では、雨竜町観光フォトコンテストと北海道遺産フォトコンテストの過去の入賞作品と、北海道遺産パネルの展示、北海道遺産をはじめとする各遺産地域のパンフレット等を設置・配布いただいた。

会期：11月1日（金）～1月31日（金）

会場：道の駅 田園の里うりゅう 雨竜沼自然館



#### (4) その他事業について

##### ◆理事会・総会の開催

###### ○第1回理事会

◇日時 2024（令和6）年4月30日（火） 10：00～12：00

◇会場 北海道遺産協議会会議室

◇内容 2023（令和5）年度事業報告（案）及び収支決算（案）、2024（令和6）年度事業計画について、旅費規定等の制定について、役員改選について

###### ○第2回理事会（書面表決）

◇決議があつたものとみなされた日 2024（令和6）年6月21日（金）

◇内容 2023（令和5）年度事業報告、収支決算及び監査報告、役員の改選について、2024（令和6）年度事業計画（案）、及び収支予算（案）

###### ○2024（令和6）年度 通常総会

◇日時 2024（令和6）年6月27日（木） 15：00～17：00

◇会場 北海道庁本庁舎地下1階 危機管理センターB

◇内容 2023（令和5）年度事業報告、収支決算及び監査報告、2024（令和6）年度役員（案）、2024（令和6）年度事業計画（案）、及び収支予算（案）

###### ○第3回理事会

◇日時 2024（令和6）年7月8日（月） 10：00～12：00

◇会場 北海道遺産協議会会議室

◇内容 新任理事紹介、会長選出、副会長選出

###### ○第4回理事会

◇日時 2024（令和6）年9月30日（月） 10：00～12：00

◇会場 Space 札幌大通 EAST

◇内容 「ほっかいどう遺産 WAON」に関する覚書の変更について、今年度事業予定について、小玉理事からの今後の北海道遺産活動に関するプレゼンテーションと意見交換、次期体制への移行について

###### ○第5回理事会（書面表決）

◇決議があつたものとみなされた日 2024（令和6）年10月31日（木）

◇内容 会長の選任について

###### ○第6回理事会

◇日時 2025（令和7）年1月31日（金） 13：30～15：30

◇会場 北海道遺産協議会会議室

◇内容 北海道遺産協議会の今後の事業・財政運営の考え方について、2024（令和6）年度イオン北海道様寄附金感謝状贈呈式の実施について

## ○第7回理事会

◇日時 2025（令和7）年3月17日（月） 15：00～17：00

◇会場 北海道遺産協議会会議室

◇内容 特別会計の設置について、部会の設置及び定款変更について、2025（令和7）年度事業計画（案）、2025（令和7）年度収支予算（案）

## ◆会員の募集

北海道遺産会員に対し引き続き継続をお願いした。

### －2024（令和6）年度 正会員・賛助会員一覧－

#### ◇市町村（51会員）

旭川市／足寄町／厚岸町／石狩市／今金町／雨竜町／江差町  
江別市／遠軽町／小樽市／音威子府村／音更町／帶広市  
上士幌町／上ノ国町／上富良野町／北広島市／北見市／京極町  
俱知安町／黒松内町／小清水町／札幌市／様似町／鹿部町  
標茶町／士別市／標津町／下川町／積丹町／白老町／新ひだか町  
伊達市／月形町／鶴居村／弟子屈町／中川町／中標津町／名寄市  
ニセコ町／登別市／函館市／浜中町／別海町／増毛町／松前町  
三笠市／むかわ町／紋別市／余市町／稚内市

#### ◇団体・協会（44会員）

旭橋を語る会／公益財団法人網走監獄保存財団／石狩川下覧櫂  
一般社団法人石狩観光協会／一般社団法人石狩シェアハピシティ計画  
ECO断熱改修によるカーボンニュートラル推進協議会／北の縄文道民会議  
一般社団法人江差歴史文化再生機構／札幌軟石ネットワーク  
一般社団法人音更町十勝川温泉観光協会／札幌村郷土記念館保存会  
認定NPO法人霧多布湿原ナショナルトラスト／積丹観光協会  
特定非営利活動法人市民創作「函館野外劇」の会／縄文DOHNANプロジェクト  
昭和新山国際雪合戦実行委員会／北海道遺産 ジンギスカン応援隊  
一般社団法人ステイびばい／砂川観光協会／全日本下の句歌留多協会  
NPO法人ダウントザ・テッジ／炭鉄港推進協議会／土の博物館 土の館  
一般財団法人道南歴史文化振興財団／十勝川温泉旅館組合  
NPO法人日本自治 ACADEMY／特定非営利活動法人野付・エコネットワーク  
野付半島自然環境保全協会／NPO法人ひがし大雪アーチ橋友の会  
NPO法人ピアソン会／公益社団法人北海道アイヌ協会／北海土地改良区  
公益社団法人北海道観光機構／NPO法人北海道鉄道文化保存会  
北海道農業協同組合中央会／一般財団法人北海道歴史文化財団  
北海道和種馬保存協会／特定非営利活動法人 増毛山道の会／夢里塾  
公益財団法人 三浦綾子記念文化財団／NPO法人炭鉱の記憶推進事業団  
一般社団法人余市観光協会／利尻しまじゅうエコミュージアム  
一般社団法人ワールズ・ミート・ジャパン

◇企業・その他（14会員）

弁護士法人あいち刑事事件総合法律事務所／イオン北海道（株）  
エムエムエスマンションマネージメントサービス（株）／サッポロビール（株）  
オホツク・ガリンコタワー（株）／クリプトン・フューチャー・メディア（株）  
(株)シカベンチャー／(株)ノーザンクロス／福山醸造（株）  
(株)北海道新聞社／北海道中央バス（株）／北海道旅客鉄道（株）  
医療法人社団宮崎整形外科医院／雪印メグミルク（株）

◇役員・個人（40会員）